

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成25年 4月 1日 ～ 平成 28年 3月31日
3. 業務の範囲	(1)根本交流センターの施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)根本交流センターの使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業及び児童センター事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点		採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点		平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値		105%以上 5点	年次報告書P302(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H26度実績)÷(過去1年間実績平均値)) 小ホール:61.7%(平均値比114% =61.7÷54.2%) 会議室1:27.2%(平均値比124% =27.2÷22.0%) 会議室2:35.1%(平均値比105% =35.1÷33.4%) 和室:17.8%(平均値比165% =17.8÷10.8%) 実習室:19.3%(平均値比102% =19.3÷18.9%)		5点			
					平均値比(116%)=利用率(32.4%)÷28.0%(上記(1)適用)		公民館 4点 児童館 該当なし								
		②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点		平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値		105%以上 5点	【児童館】 28,928人(平均値比90%÷28,928人÷31,980人(過去1年間実績平均値)) 【公民館】 年次報告書P302(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H26度実績)÷(過去1年間実績平均値)) 小ホール:15,863人(平均値比118% =15,863人÷13,445人) 会議室1:7,369人(平均値比153% =7,369÷4,810人) 会議室2:5,088人(平均値比100% =5,088人÷5,088人) 和室:4,249人(平均値比420% =4,249人÷1,011人) 実習室:2,569人(平均値比128% =2,569人÷2,014人)		4点				
				【児童館】平均値比 90%利用人数(延べ28,928人)÷31,980人(上記(1)適用) 【公民館】 131%利用人数(延べ50,159人)÷38,391人(上記(1)適用)		公民館 5点 児童館 3点 ※ 点数の比率は(児童館:公民館＝1:1)とする。 総合点4点									
		2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点		【児童館】 ・乳幼児対象事業(計120回開催、延べ4,430人参加) ・児童対象事業(計110回開催、延べ1774人参加) ・多世代間交流事業(計49回開催、延べ2,124人参加) ・一般来館者対象事業(計88回開催、延べ11,879人参加) ・子どもボランティア事業(計27回開催、延べ203人参加) ・中高生事業(計10回開催、延べ124人参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計32回開催、延べ約691人) ※別紙:事業報告書 参照 【公民館】 ※別紙:年次報告書P305～324(文化事業一覧) ①公民館まつり ・根本ふれあいフェスティバル 参加人数 2,175人、根本交流センターまつり 根本スマイルステージ 参加者 475人 ②地域意識醸成事業 ・根本活性化プロジェクト【みんなで田植え、青田刈り、子ども座禅会、みんなでいもほり など】(根本校区青少年まちづくり市民会議との共催) ・ねもと歴史探訪シリーズ(根本校区青少年まちづくり市民会議との共催) 123人 ほか		仕様書以上 13点	【児童館】 ・事業を仕様以上行い、内容も充実してきた。 ・新規事業を多く実施し、地域の大人と関われる機会を多く提供した。 【公民館】 ・根本校区青少年まちづくり市民会議と協働で様々なイベントを開催した。地域の交流の場としての役割を十分果たすことができた。 児童館 13点 公民館 13点 ※ 点数の比率は(児童館:公民館＝1:1)とする。 総合点 13点		13点			
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点		【児童館】 ・地域の特性を活かした事業(計18回開催、延べ4,939人参加) 別紙:事業報告書 参照 【公民館】 ※年次報告書P305～324(文化事業一覧) ・仕事帰りの成人向け講座の実施(夜の料理教室、ヨガ教室) ・ロビー活性化事業「ぬりえのひろば」「おりがみのひろば」の開催 ・ねもとボランティア☆キッズ事業 27回 203人ほか		期待以上 13点	【児童館】 ・地域を巻き込んだ事業を多く実施し、地域と関わる機会を多く提供した。 【公民館】 ・根本小、北陵中の子どもたちが、年間を通して根本地域のボランティア活動にとりくむことができた。積極的かつ自発的に取組んだ結果「教育長賞詞」を授与された。 児童館 13点 公民館 13点 ※ 点数の比率は(児童館:公民館＝1:1)とする。 総合点 13点		13点			

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P326(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			年次報告書P326(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施 ・エレベーター設備保守点検(基準:年12回)・・・年12回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			機械警備業務を委託して実施(毎日)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			年次報告書P326(有償修理の内訳) 有償修理 全10件 総額 304,464円	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			なし	適正(普通) 2点		
		(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	11点
			②環境への配慮			■省エネ対策 ・冷暖房の温度の最適化(冷房28℃・暖房20℃)を掲示し、利用者に協力依頼を促す。 ・太陽光の発電電力量をディスプレイ表示し、市民に対して環境問題への意識を高めている。 ・夏場はロビーの空気を循環させるため扇風機を設置し、冷房との併用で省エネ対策を実施 ■水資源対策 ・庭木へ雨水の利用、手洗い場(トイレ)の水圧調整を行い節水に努めている。 ■温暖化対策 ・緑のカーテンを作り、ゴーヤの成長を楽しむとともに涼しさを演出している。 ■熱中症対策 ・水やお茶の提供・販売を実施。 ・遊戯室、乳幼児室に温度計を設置し、室内の温度管理を行っている。 ■災害対策 ・館内に根本地区ハザードマップを掲示し、日頃から災害に対する意識づけを行っている。 ・自治会、根本地域力向上推進会議の防災グループとの連携を図っている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			・バリアフリーが考慮された建物であるため、身障者が利用しやすいスペースを確保している。 ・玄関に車椅子(計2台)を常設し、すぐに使用できるようにしている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			・日常点検の実施。 ・実習室の備品管理チェックシートを利用者と職員のダブルチェック方式にし、利用後すぐに職員による再確認を実施し、衛生管理、備品管理に努めている。 ・乳幼児室の備品については子どもが口に入れても安心な消毒を使用し、衛生管理に努めている。 ・利用者の動きや利用状況を観察するとともに、安全性や利便性を重視しながら備品の設置や管理を行っている。 ・人気の高い遊戯や玩具をリサーチした上で購入し、魅力ある遊び空間を整備。	期待以上 3点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			多治見市文化振興事業団「個人情報保護方針」に基づき実施している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	3件 ① 根本ふれあいフェスティバル開催中に駐車場で遊んでいた幼児が友達と接触し転倒した際に後頭部を打ち、一時的に意識を失った→救急搬送。検査の結果異常なし。 ② 遊戯室にて一輪車走行中に転倒し、左手首骨折→通院治療 保険対応 ③ 「園児のプレジャールーム」開催中に、とび箱をしていて着地に失敗し手から落下、右手中指骨折。→通院治療 保険対応	事故なし・対応に不備なし 0点	適正に実施されている。	0点
	3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入30,382,419円÷支出27,910,397円＝109%	105%以上 5点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	①防犯カメラの設置、鏡の設置、駐車場の増設要望あり→現段階では要望を聞くにとどめる形である ②お客様の声より合唱講座の要望→子どもも大人も一緒に歌が歌える「こんべいとうハーモニーズ」を事業化 ③アンケートより成人向けの料理講座の希望多数あり→「おうちで出来る本格パエリア」講座(託児付き)を実施 ④幼児向け運動の機会を増やしてほしい→乳幼児親子対象「わくわく体操教室」通年を月1回開講	期待以上 8点	さまざまなニーズに迅速にかつ適切に対応している。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	①「駐車する場所がない」との苦情多数→駐車場の状況を見て、早めに職員が誘導に努めています。 ②乳幼児室に画鋲が落ちていて危ない→掲示板をマグネット対応のものに変更	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対しても適切な対応ができています。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	① 地域で子ども達を育てる基盤づくりを行い、「ねもとボランティア☆キッズ」の活躍の場を広げていきます。 ② 公平なサービスを提供し、利用者が心地よく過ごせる施設を目指します。 ③ 利用者ニーズの把握に努め、世代に応じた事業展開を進めます。 ④ 快適なロビー空間、利用しやすい図書コーナーづくりを進めていきます。 ⑤ 生涯学習の場を提供するとともに、全世代が活動できるようサポートしていきます。 ⑥ 親育ちの部分に力を入れ、地域で子育てをしていける体制を整えていきます。	期待以上 13点	複合施設としての意識を持って、それぞれの世代が、それぞれのニーズに合わせて交流できるようサポートしていくことを期待する。	13点

5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	なし	0点
合計		##	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下					合計86点
							全体的な評価 ・ニーズを把握して、多世代にわたる事業を数多く実施することができた。 ・地元地域と共に作り上げる事業を実施することができた。 ・公民館と児童館の特性を共有できるさまざまな事業を展開することができた。 ・安全な空間づくりを心がけ、継続的に環境改善を行い、快適な居場所作りを心がけた。 ・設備の故障等に対しては迅速な修繕を行っている。 ・利用者の要望や苦情に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。	極めて良好